



ミラソルにおける職業リハビリテーションの実践 ～5障害での就労移行支援～

特定非営利活動法人ミラソル会
理事長 一杉光男

発達障がい就労支援フォーラム
2009. 3. 21

何故、就労移行支援か？

障害者自立支援法は、**三障害**の一元化、利用者本位のサービス体系への再編、**就労支援の強化**、支給決定への客観的基準の導入、国の費用負担の義務的経費化などを行うことにより、**障害者の地域における自立した生活を支援することを目的**として、平成18年4月に一部、同年10月に全部が施行されたものである。自立支援法の対象障害には、発達障害、高次脳機能障害も含まれている。

沖縄県における経済社会状況

- 人口 130万人
- 3～4名の事業所が全体の6割
- 30名以下の事業所が全体の9割
- 完全失業率は常時8%前後
- 高卒者の内定率60%
- 起業率全国一/廃業率全国一
- 県民所得は全国平均の7割で推移(最賃627円)
- 結婚率・離婚率・出生率全国一

「留めない」が基本方針

- 平成9年9月 小規模作業所「ひまわりハウス」設立
- 平成13年8月 法人格登記 ミラソル会設立
- 平成14年11月 ジョブコーチ＝第一号職場適応援助者
- 平成17年8月 日中系と就労系を活動分離
- 平成17年12月 二人目のジョブコーチ登録
- 平成17年12月 法人直接ジョブコーチ支援開始
- 平成18年3月 就労サポートセンター・ミラソル設立

ミラソル会の事業概要

- 1 **住居支援部門** 自立支援法指定共同生活支援事業
グループホーム「向日葵荘」(中城村) 定員8名
- 2 **生活訓練部門** 自立支援法指定自立・生活訓練事業
自立支援センター・ひまわりハウス(西原町)定員6名
- 3 **就労支援部門** 就労サポートセンター・ミラソル(那覇市)
 - ①自立支援法指定就労継続B型事業 定員10名
 - ②自立支援法指定就労移行支援事業 定員12名
 - ③自立支援法指定自立訓練事業 定員6名
 - ③第1号職場適応援助者(ジョブコーチ2名)
 - ④沖縄県立浦添職業能力開発校訓練委託
障害者職業委託訓練事業 1クール定員5名

就労サポートセンター・ミラソルの障害別利用者内訳(3障害対応)

[2008年11月27日現在の障害別内訳]

知的障害者	16	就労移行支援サービス	19
精神障害者	10	就労継続支援B型	8
身体障害	0	自立訓練	4
発達障害	5		
計	31		

1:リハビリテーションの構造

- ・実戦の中で「働く」力をはぐくむ
- ・職業準備性に障害種別は関係なし
- ・職業準備性に力点を置く
- ・企業で訓練するのは、「工賃」を稼がせるためでなく、見極めるため

就労移行にあたっての4つの柱—構造

1: **ゴールからスタート!** 民間企業での職場実習、グループ就労訓練

実践型職業リハビリ → 民間で通用する職業人を作る

①(保護的環境では不可能な)企業で通用するスピードと処理量を学ぶ

②企業で要求される態度、常識を体験的に早くマスター

2: スペシャリストが評価、開拓、コーディネート

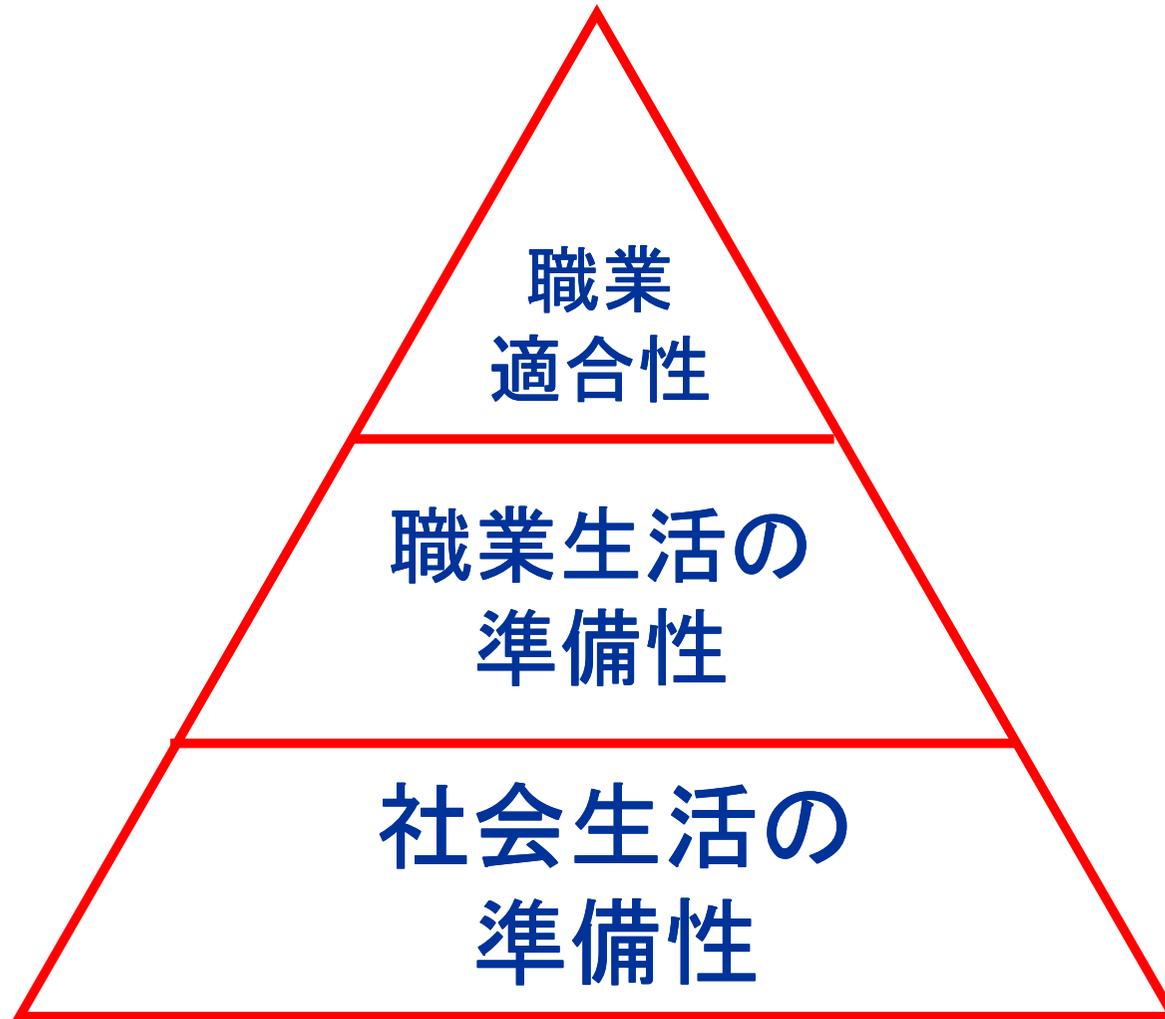
特性に沿った職場開拓と支援

3: 職業準備性を高める

準備性の課題を繰り返してトレーニング

4: 夢を具体化するアセスメント ちゅらライフ

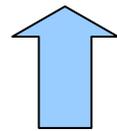
<職業準備性の3段階>



<職業準備性の3段階>

<職業適合性>

自分の持つ労働能力を知り、自分に合った仕事との適合ができる。



<職業生活の準備性>

業務遂行に必要な指示伝達、報告力、集中力、持続性、熟練度、社会的責任感、謝罪する能力、適応性etc・・・



<社会生活の準備性>

健康管理、人との約束、金銭管理、謝る、時間の管理、公私のけじめ、善悪の判断、生活上の自律性、責任感、罪悪感、向上心、交通機関の利用、規則正しい生活 etc・・・

<評価/検査>

- 最新版チェックリスト
- 簡易版チェックリスト
- 第4号評価様式
- GATB=厚生労働省一般職業適性検査



4: 職業リハビリからジョブマッチング、フォローアップまで一貫支援

職業リハビリ

ジョブコーチを中心に指導・評価

企業6カ所での実践訓練

準備性を高める座学

ジョブマッチング

ジョブコーチを中心に開拓

希望と特性に即して配慮

未開拓企業を重点に開拓

ジョブコーチ支援

1年2カ月以上の支援期間

職務分析、作業構築から定着後のフォローまで

平均3カ月~6カ月での三障害就労移行を実現

2: 習慣化する

日常が大切！

あいさつ、生活態度

自律性をはぐくむ

- AM9:00 登校
- AM9:30 ミーティング
体調の確認と1日の予定を確認
- AM9:45 マナー訓練



AM10:20~12:00

企業実習

PM12:00~12:45

昼食・求人活動

PM12:45~14:20

座学

企業で必要とする挨拶の仕方を訓練します。

- AM10:00 室内清掃

フレンドリーサービス8大用語

- ①おはようございます
- ②はい、かしこまりました
- ③少々、お待ち下さいませ
- ④お待たせ致しました
- ⑤ありがとうございます
- ⑥おそれいります
- ⑦申し訳ございません
- ⑧ありがとうございました

しごと こころえ かじょう
仕事の心得 10ヶ条

- ① てんきよほう み いえ で 天気予報を見て家を出る
- ② しっぱい すなお あやま 失敗したら素直に謝る
- ③ やくそく じかん かなら まも 約束の時間は必ず守る
- ④ たいせつ チームワークを大切にする
- ⑤ たいしゅう き くば 体臭にも気を配る
- ⑥ と しゅうかん み メモを取る習慣を身につける
- ⑦ あいさつ へんじ おお こえ い 挨拶や返事は大きな声でハッキリと言う
- ⑧ つね じかん いしき 常に時間を意識する
- ⑨ しごと まじめ と く どのような仕事でも真面目に取り組む
- ⑩ あた しごと かんしゃ 与えられた仕事に感謝する



挨拶は、社会人の基本

玄関の出入りの際には、必ず、あいさつ

外来者にも、必ずあいさつ

挨拶の習慣化



私語は厳禁！ 就職のことにのみ集中します



休み時間や暇な時間は、求人誌とニラメッコ

3: 企業での訓練

1: 職場実習

- スポーツデポ
- カトリック文化センター
- 介護老人デイサービス「うまんちゅ首里」

2: グループ就労訓練＝施設外就労

- まんまるちゃんすこうPlus!
- 有限会社てだこ
- 合資会社 学秀館

職場実習① スポーツデポ(おもろまち)



バックヤード作業



メーカーごとに商品をハンガーに掛けてポールに並べます！
毎日、コツコツと続けること。それが就職への近道

②カトリック文化センターでのメンテナンス作業



職場実習③ うまんちゅ首里(那覇市儀保) 老人デイサービス



まんまるシミュレーション
入るための「検定試験」



グループ就労訓練1
まんまるちんすこうPlus!
(那覇市松川:月~土、祝祭日)
AM9:30~PM12:30
内容:ちんすこうの生地計量作業



グループ就労訓練2 てだこ
月・金2時間 ハウスクリーニング
/メンテナンス



グループ就労訓練3 月／火
学秀館 シール貼り、在庫チェック、菜取り



4: 座学—職業準備性を高める

・働く上で最低必要な知識・技能を育てる

電話接遇

雇用面接シミュレーション

就労基礎講座

働く人が覚えておくこと

OA操作

家計簿学習etc・・・

PM13:00~座学

働くのに必要な技術、対人技能、自己表出性を高めます。

OA講習



電話接遇



販売接客シミュレーション



雇用面接シミュレーション



音楽療法



履歴書・職務経歴書講習



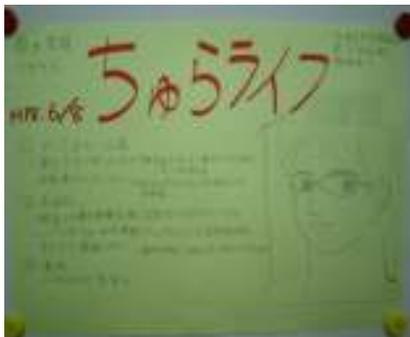
太極拳



感情表出訓練



ちゅらライフ(アセスメント・プログラム)



就労基礎講座



家計簿学習



郷土講座



ミラソルのフォーラム

- ①授産活動は一切していません(「工賃」はありません。)
- ②職リハⅠ：
 - ・企業実習は3カ所の事業所で。グループ就労訓練は3カ所の企業で。(訓練手当が企業から出されます)
- 職リハⅡ：職業準備性を整える多様な座学
- ③企業に就職して、就業し、自立した暮らしをしてもらうのがミラソルの設立趣旨。
- ④職員の半分は、エンプロイメント・スペシャリスト
- ⑤本人の希望と特性に合った企業の開拓と徹底した定着支援に力点→企業との関係性を大事に
- ⑥6人の職員の半数が絶えず、フォローアップと開拓に

沖縄県立浦添職業能力開発校訓練委託 障害者職業委託訓練「はたらこ講座」
就業実績平成18年度～平成19年度

定着率は2008年7月24日現在

1: <利用者障害別区分>

知的19人
精神 9人
身体 2人
計 30人

4: 定着率

平成20年7月24日現在での
定着率

85.8%

2: <利用者出身自治体別>

那覇市 18人
浦添市 5人
宜野湾市 2人
南風原町 2人
糸満市 1人
西原町 2人

<障害者職業委託訓練での実績>
*** H18,19年度6クールの実績**

3: <就職率>

平成20年7月24日現在での就職率

31人中30人

96.7%

就労サポートセンター・ミラソル就労実績

	知的	精神	身体	発達	高次脳	計
• H18年度	10	6	1	0	1	18
• H19年度	15	8	1	1	0	25
• H20年度	10	6	0	1	0	18
総合計	35	20	2	2	1	61

◎3年間で61名の就職しました！

＜平成20年12月現在の三障害での就職者＞

- 1:知的 製菓会社 検品係
- 2:知的 老人保健施設 ヘルパー補助
- 3:発達 IT企業 バーコード読み取り
- 4:精神 IT企業 キーパンチャー
- 5:知的 老人保健施設 ヘルパー補助
- 6:知的 老人デイサービス 清掃係
- 7:知的 メンテナンス会社 清掃員
- 8:知的 メンテナンス会社 清掃員
- 9:精神 老人デイサービス 事務職
- 10:知的 石材会社 現場作業員
- 11:精神 デパート販売員
- 12:知的 スーパー 商品補充、商品チェック係
- 13:知的 害虫駆除会社 駆除対策検査員
- 14:精神 老人デイサービス ヘルパー補助
- 15:精神 JA豊見城
- 16:精神 害虫駆除会社 駆除対策検査員

5: 就職の現場で...

障害者が働く目的は、健常者と同じ

- ・生活基盤の安定
- ・自己実現
- ・自立的生活

ミラソルでは、月に33名の方の職場定着支援を継続しています。

介護保険の現場で...



いろいろな仕事をまかされています

身障者療護施設介護補助職





沖縄三越販売部



サンエー・ウイングシティ

就労支援員による支援計画書

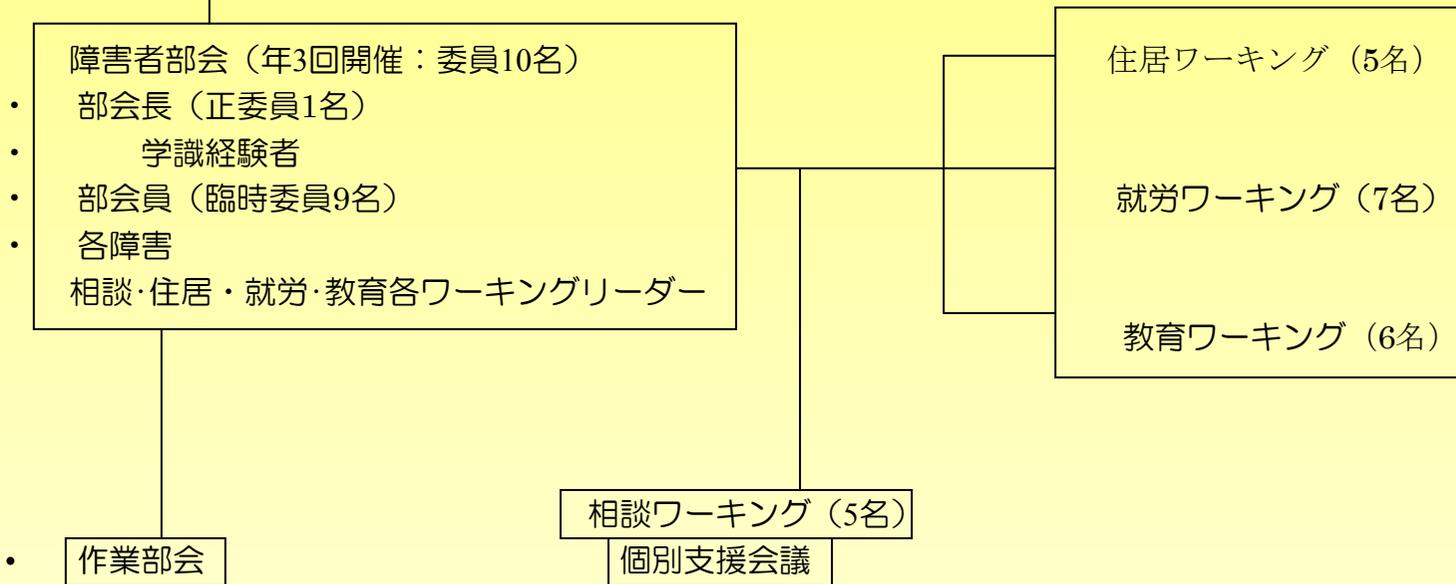
法人名： 特定非営利活動法人ミラソル会

[平成 年 月 日作成・平成 年 月 日変更]

支援対象障害者		保護者名	(続柄 父)
支援対象事業主	JAおきなわ豊見城支店		
就労支援員	葛原 明美・東金城 彰一	事業管理者	一杉 光男
支援期間	平成21年1月6日～平成21年4月6日 [3カ月] (うち雇用前支援： 年 月 日～年 月 日)		
	[集中支援期] 1月6日～1月19日	[移行支援期] 1月20日～4月6日	
職場環境 作業内容	青果物の集出荷・選別作業		
	支援事項 (支援ポイント)	支援計画 (内容・方法・回数・頻度等)	
対象者 支援	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 体調管理 初めての職種でもあり、些細な事を気にして不眠になる可能性があるため医療側と連携して支援を行なう。 ◇ 精神的耐久面への支援 就労意欲が高く、頑張り過ぎる一面を持っているため本人の精神面の状況確認を行いながら作業面、対人面の調整を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ① 作業の役割分担を明確にしていき、周りに気遣いしすぎないで作業進行できるようにする。将来的には現場で指示が出来る状況に持っていけるよう段階を越した支援を行う。 ② 作業評価については、現場の職員から適宜本人に伝えてもらい、本人が安心して仕事に取り組めるよう職員間の橋渡しをする。 ③ 体調管理については、環境の変化で疲労が溜まらないよう本人・家族と調整をしながら状況把握していく。 <p>◇回数 集中支援期 週3～4回 移行支援期 週1～2回 (状況に応じて)</p>	
事業主 支援	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 精神障害の特性についての情報提供と指導方法を助言する。 ◇ 各種助成金制度について関係機関との橋渡しを行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ① 従業員に障害特性やジョブコーチ支援の目的を説明し、理解して頂けるようにする。 ② 対象者の障害特性に応じた業務の設定、指導方法等の助言を行う。 ③ 各種助成金についての情報提供を行う。 	
家族 支援	◇ 事業所での状況を適宜報告し、生活面と精神面でのサポートを依頼する。	左記に記載	
関係力 要 関 渉 へ の 事 項	<p>『那覇公共職業安定所』『雇用開発協会』『那覇市労働農水課雇用対策室』 支援状況を説明し、各種助成金制度の情報提供を依頼する。</p> <p>『 病院』 安定して働き続けられるように主治医 (氏) やケースワーカー (氏) と連携を図る。</p>		
その他	<p>出勤日 月・火・水・金・日 (週5回) 勤務時間 9時～15時 (12時～13時休憩・5時間勤務)</p>		

- 保健福祉医療審議会（市へ提言）

＜那覇市障害者自立支援協議会組織図＞
障害者自立支援協議会



相談支援事業所5カ所 地域活動支援センターⅢ型14カ所

はたらこネット＝ 沖縄障害者就労支援ネットワーク

* 北部：名護学院・・・ティーダ&チムチム

* 中部：あらた舎・・・医療法人新垣病院

* 南部：* 社会福祉法人 若竹福社会

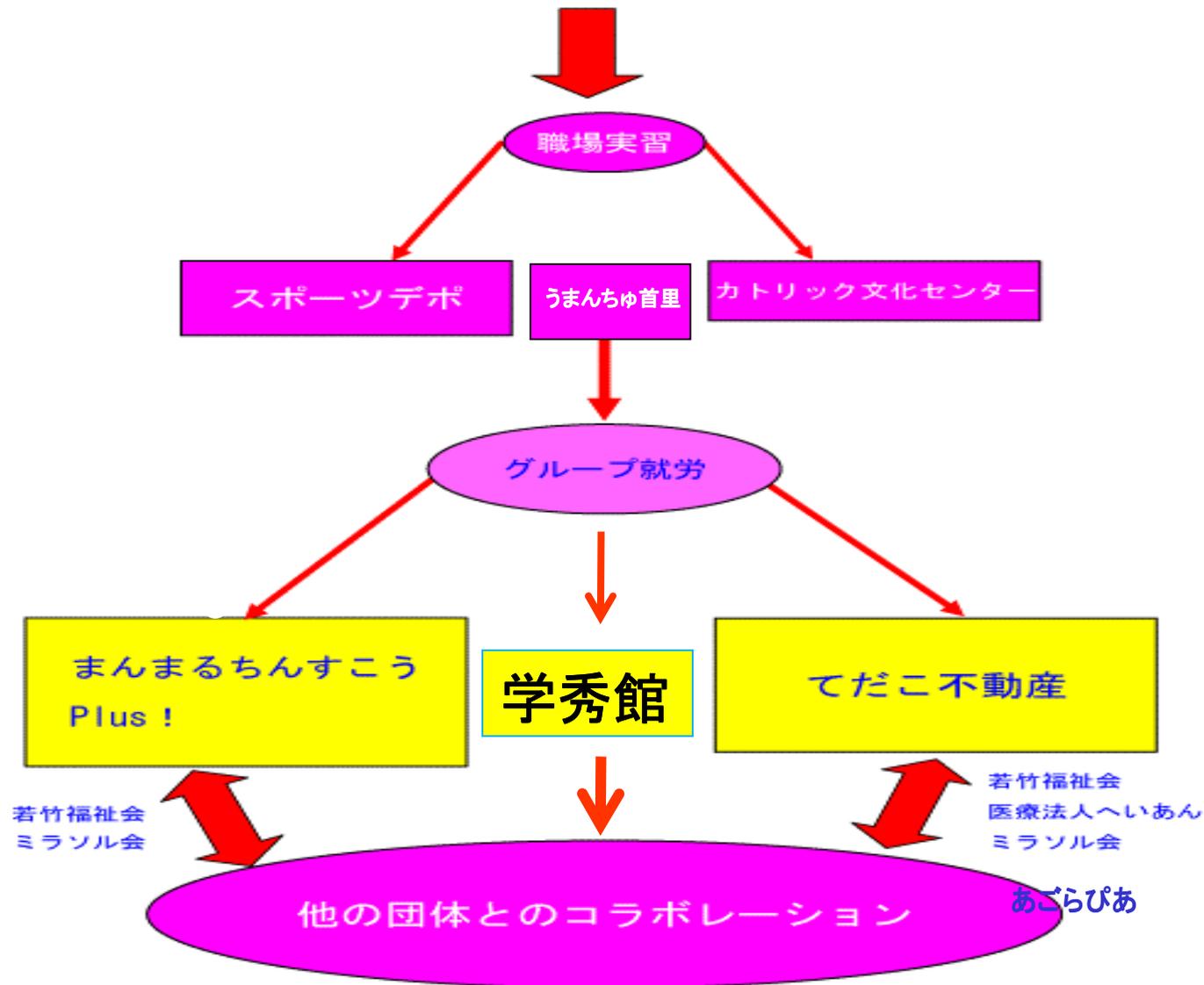
* 医療法人へいあん授産施設わくわく

* 特定非営利活動法人ミラソル

* 特定非営利活動法人あごらびあ

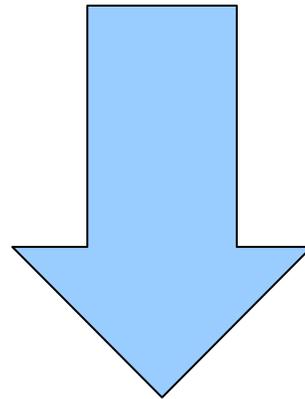
* 特定非営利活動法人 ちいろば会

就労サポートセンター・ミラソルの職場実習 グループ就労の取り組み方



西日本障害者就労支援ローカルネットワーク

大企業が少なく、失業率も高い地域での障害者就労移行支援に関わる組織、団体、個人の蓄積、ノウハウを共有化し、西日本における障害者就労移行支援の基盤を強化、推進していくためにローカルネットワークを構築していこう



西日本の法人組織中心に結集

23の団体・個人が加盟

- 【1】高知県 社会福祉法人てくとこ オーシャンクラブ
- 【2】兵庫県 特定非営利活動法人くぬぎ 就労サポートセンターあかつき
- 【3】岡山県 社会福祉法人あすなろ福祉会
- 【4】福岡県 福岡市社会福祉事業団 つくし学園 生活支援員 成吉孝行
- 【5】熊本県 社会福祉法人ライン工房 施設長 熊川嘉一郎(オブザーバー)
- 【6】沖縄県 特定非営利活動法人ミラソル会就労サポートセンター・ミラソル
- 【7】沖縄県 社会福祉法人名護学院
- 【8】沖縄県 医療法人へいあん 平安病院
- 【9】沖縄県 特定非営利活動法人ちいろば会 障害者就労支援センターちいろば
- 【10】沖縄県 社会福祉法人 若竹福祉会 総合施設長 村田涼子(オブザーバー)
- 【11】愛媛県 「TUNAGU〜トライワーク事業所設立準備会」代表 河野聡子
- 【12】徳島県 社会福祉法人ハートランド
- 【13】沖縄県 医療法人卯の会
- 【14】沖縄県 社会福祉法人 伊集の木会 しごと・せいかつ支援センター群星
- 【15】高知県 特定非営利法人 ワークスマらい高知 橋田美帆(ジョブコーチ)
- 【16】沖縄県 社会福祉法人まつみ福祉会 (桜山荘)
- 【17】沖縄県 (社)那覇市身体障害者福祉協会 指定就労移行支援事業所 さわやか
- 【18】高知県 NPO法人 児童・障害児(者)相談支援ネットワーク
- 【19】宮崎県 社会福祉法人 まほろば福祉会 ワークステーション やじろべえ
- 【20】沖縄県 特定非営利活動法人 あごらびあ
- 【21】福岡県 社会福祉法人 北九州精神保健福祉協会北九州市立浅野社会復帰センター
- 【22】熊本県 社会福祉法人東康会 就労移行支援センター らぼーる
- 【23】高知県 株式会社四国ライフケア A型事業所虹の里
- 【23】高知県 株式会社 四国ライフケア 就労継続支援A型事業所 虹の里
- 【24】沖縄県 医療法人輔仁会社団田崎病院 精神科デイナイトケア精神保健福祉士 備瀬恭子
- 【25】岐阜県 特定非営利活動法人ウエルコミュニティ飛驒 ウエルコミュニティ空町作業所
- 【26】沖縄県 社会福祉法人育成福祉会 てだこ学園 上江田知美